





つなごう未来へ！

島原半島ユネスコ世界ジオパーク

ジオパークで
あり続けるための取り組み




島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジオくん」

島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジナちゃん」

図 島原半島ジオパーク協議会 ☎0957-65-5540

ジオサイト④ ～有明海の恵みを伝える塚～「ボラ供養塔」



有明町大三東にあるボラ供養塔

しましたが、全く追いつかず、結局ボラを運び出すのに4日を要しました。このボラの大群により、地域の人の暮らしは大いに潤いました。

この時のボラを供養し、ボラに感謝するために建てられたのが「ボラ供養塔」です。すでにボラを捕らえたスクイは失われてしまいましたが、そのスクイの土台に使われた丸石の上に建てられた供養塔は、有明海が昔から多くの魚を育む豊かな海であることを、私たちに伝えています。

※スクイ…大きな潮の干満差を利用して魚を捕る漁具。石干見とも呼ばれる。

**第19回 島原半島
ユネスコ世界ジオパークセミナー**

3月21日(水・祝) 10時00分～正午

深江ふるさと伝承館

海外のジオパークの特徴などを紹介しながら、中国・上海出身の楊専門員の視点で、島原半島ジオパークの魅力に迫ります。

●題 目…島原半島ジオパークの楽しみ方

●講 師…楊 燕さん(島原半島ジオパーク協議会 専門員)

料無料 申 込 不要

☎島原半島ジオパーク協議会 ☎0957-65-5540
E-mail: info@unzen-geopark.jp

雲仙火山をつくる火砕流、溶岩流、土石流、火山灰などの地層、そして土壌層の中に浸み込んだ雨は、溶岩や地層から溶け出したミネラルを含む地下水となります。やがて地表に湧き出た地下水は川となって海に流れ込み、山のミネラルを海に運びます。このミネラルがプランクトンを生み、多くの生物の命を支えます。特に干満差の大きな有明海は海流が速く、海底にたまったミネラルが巻き上げられるため、多くのプランクトンが生まれ、国内有数の漁業資源を有する豊かな海となっています。

1880(明治12)年1月2日の早朝、有明町大三東の海岸に設置されたスクイ※に、大量のボラが迷い込みました。その量およそ140トン。スクイを埋め尽くした大量のボラを次の満ち潮までに運び出そうと、地域の人が総出でボラを運び出

「がまだすドーム」リニューアルオープン



4月1日(日) がまだすドーム(島原市平成町)

※4月1日(日)のみ受付は午後3時から

図がまだすドーム ☎65-5555 **ボランティア募集中**

4月1日、「がまだすドーム」がリニューアルオープンします。大噴火シアターへの新コンテンツの追加や、普賢岳に見立てた体験アトラクションが楽しめる「こどもジオパーク」、火山や防災を楽しく学べる「ワンダーラボ」の導入など新たな魅力が加わります。



特集 島原半島  **が**

早崎海岸で審査員に英語で説明する口加高校の生徒

ユネスコ世界ジオパーク再認定

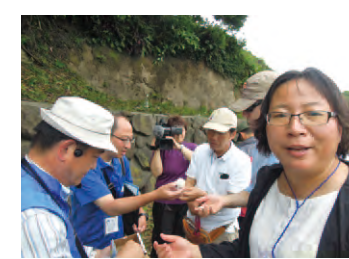


1月31日、国連教育科学文化機関(ユネスコ)は、島原半島をユネスコ世界ジオパークに再認定しました(2009年に認定し、2度目の再認定)。

現地審査の講評の中では、審査員が「島原半島の人々の熱意が素晴らしい」と発言。特に地域資源や歴史などと地球活動との関わりを英語でプレゼンテーションした口加高校グローバルコースの教育プログラムなどに高い評価をいただきました。



龍石海岸



原城跡

～日本ジオパーク“条件付き”を解除～

日本ジオパーク委員会は島原半島のユネスコ世界ジオパーク再認定を受け、2016年の国内審査で決定した2年間の「条件付き再認定」を解き、通常の4年間の再認定とすることが決定されました。



早崎海岸

CONTENTS



特集 島原半島がユネスコ世界ジオパーク再認定	2	国際交流員コラム	17
島原半島世界ジオパーク	3	消費生活センター	17
まちの話題	4～7	くらしの情報	18～20
春のイベント告知	8～9	南島原から世界遺産を	21
南島原にゆーす	10～15	南島原市図書館だより	22
教えて！国民年金	15	保健事業のご案内	23
くらしの窓口紹介	16	市民カレンダー	24